

会 議 記 録

高松市附属機関等の会議の公開及び委員の公募に関する指針の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会議名	第6回高松市創造都市推進懇談会（U40／第3期）
開催日時	平成29年11月17日（金） 18時30分～20時30分
開催場所	高松市役所 32会議室
議 題	（1）第2次高松市創造都市推進ビジョン（案）について （2）5つの事業について （3）その他
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	
出席委員	徳倉会長、坂口副会長、桑村委員、児島委員、笹川委員、高島委員、田中祐委員、瑞田委員、西谷委員、宮井委員、吉岡委員、若宮委員、渡邊委員
市職員	藤本、小瀧、三浦、小松、時高、住吉、永木、末澤、森、堤、田村、美濃、杉原
事務局	土岐局長、佐藤参事、橋本部長、佐野補佐、溝渕補佐、塩田係長、松下
傍聴者	1 人 （定員 5 人）
担当課および連絡先	産業振興課 創造産業係 839-2411

審議経過及び審議結果

1 開会

（事務局から開会の挨拶）

2 議題（1）第2次高松市創造都市推進ビジョン（案）について

【会長】

今回が、今年度最後のU40になります。前半では、創造都市推進ビジョンがまとまりましたので、明日審議会で審議をする前に、皆さんに事務局から内容について報告してもらう予定です。その後は、各グループで事業について詰めていただいた後、全体で共有をします。それでは、ビジョンについて事務局から説明をお願いします。

（事務局から「第2次高松市創造都市推進ビジョン（案）について報告」）

【会長】

今の事務局からの報告で、気になった点がある方はいますか。

審議経過及び審議結果

【市職員U40】

内容にはあまり関係ないですが、42ページの瀬戸内国際芸術祭の外国人割合から見ると、日本人の観光客数が減少しているのので、それはまた別のところで考えていかなければいけないことだと思いました。

【会長】

今のお話は、香川大学でも研究されていますが、それはまた別の議論の時に。私から一言、話をさせてもらいます。22ページのところは、U40の中でかなり議論させていただいて、私も副会長と何度も打合せをした中で、審議会でもかなりの高評価をいただいたとのこと。進歩である、との評価をいただいたことから、誰が見ても何がしたいのかが分かりやすく、この後の個々の取組にもつながるので非常に良かったと思います。改めてみなさんありがとうございました。

次に、各グループでこれまでの打合せに参加できている方とできていない方がいるので、まずは共有をしてください。そして、チーム内で共有をしてもらった後に、来年度の事業について予算がついたとき又は全然つかなかったときに、それぞれどういったことをしていくのかということをお話し合ってください。第3期の任期は、来年の11月までであるので、そこに向けての道筋をある程度まで作り上げていただきたいと思います。そして、各リーダーの方は他のチームと共有しておいた方がいいことがあれば、お伝えいただきたい。

3 5つの事業について

(事務局から今後の方向性について報告)

【会長】

決定事項ではないですが補足すると、来年の11月以降になると2期目の委員の方はU40から離れてしまいます。今後事業を進めていくに当たり、そういった方々の受け皿のようなものが必要なのではないかとの議論が出てきています。この話については正副会長と事務局とで預らせていただければと考えています。

(各グループでグループワーク)

【会長】

それでは今から、全体の共有をしていきたいと思います。仕事グループからお願いします。

【委員】

仕事グループでは、現在長期インターンの計画を立てています。内容としては、全国から2、30人ほど集めて、2泊3日程度の合宿を行い、3か月ぐらい各プロジェクトの実施期間を設け、最終的には報告会を実施するというものです。その過程で、色んな企業を巻き込み、マッチングも手伝いたいと考えています。他グループにお願いしたいことは、3つあり、1つは講師やゲストとして委員の皆様のお力を貸していただければということです。2点目は、皆さんの周りに、地域課題の解決や転職等を

考えている方がいましたら、ぜひ声かけ等をしていただきたいと思います。3点目は、工芸グループでは、後継者不足等、課題がよりはっきりとあると思われるので、その課題解決の際に、ぜひ我々のグループに御相談いただければと思います。以上です。

【委員】

情報発信&ツアー事業グループですが、お話ししたいことが2点あり、1点目が、ハッシュタグの「#upTAK」のモニュメントを作成したいと考えています。それは移動式のオブジェを考えており、イベントがあれば例えばパラ陸上では屋島レクザムフィールドに運んでいくなどしたいと考えています。2点目は、他のグループの活動を知っておきたいので、U40会や全体の会議がある際には、事前には共有をさせていただき、情報発信をすることでお手伝いできればと考えています。また、皆さんで考えていただきたいのは、個々の情報発信では力不足だと思われるので、U40全体でどのように情報発信を盛り上げていくべきなのかを、皆さんの打合せの中で考えていただき、知恵をいただきたいと思いますところだと考えております。

【委員】

パラ陸上グループからは、2点あります。1点目は、既に何度かお伝えはしていましたが、「ボランティア育成講座」の開講決定について高松市からプレスリリースを出しました。東京オリパラに向けた動きが地方からも始まっていて、オリパラ教育も小学校から入ってくることになります。皆さんもぜひ11月26日の講座には御参加ください。当日は、ボランティアの前段の初対面の人とチームを組んでどう動くのか、身障者の方にどう声を書けたらいいのかといった、コミュニケーションについて取扱います。2点目は、プレスリリースについて全体でぜひ共有したいと思います。今回の活動では、高松市で言うとスポーツ振興課、産業振興課、障がい福祉課と色々な部署と連携をさせていただいています。2回目も既に「デフオリエンテーリング」といった企画を考えています。これも話題性があるので再度、プレスリリースをお願いしたいと考えています。

【会長】

第4回では、私が「チーム」について講演をする予定ですので、ぜひ御参加ください。

【市職員U40】

私たち工芸ウィークチームでは、盆栽や庵治石といった色々な工芸のワークショップ等のイベントを一本化して情報発信していきたいと考えています。直近の目標は、2019年の瀬戸内国際芸術祭を目指して取り組んでいます。具体的には、ワークショップの他に、庵治石の生産地や盆栽園を巡るバスツアーが出来ればと考えています。他グループへのお願いですが、来年の10月頃にイベントを予定していますので、同時期に併せてできるイベント等がありましたら共有させていただき、一緒に取り組みたいと思います。

【会長】

皆さん、しっかり共有していただけたでしょうか。今年度は今回で最後ですが、次は来年の5月とか6月辺りかと思われます。また、その前に、事業の予算が大

体決まってくるかと思われませんが、皆さんにはさらに再来年度の予算をどうするかを考えていただきたい。上手く反映できなかったところもあると思いますし、もっとこうすれば良かったとか、他の自治体でこんな事例がある、とかあると思うので、是非それを集めて頂きたいです。あともう一つ、このチームは来年の 11 月末で終わりますので、次の U 4 0 になりそうな人を探してください。いきなり声をかけるのは止めて、「会長、あそこにキラッと光る人がいるのですよ」とか、そんな感じでいいので、気にかけてください。是非その 2 点をお願いして締めとさせていただきます。

(閉会)